

レンが かん字の べん強^{じやう}を して いるよ

★□に 当^あてはまる かん字を から えらんで 書^かこう。

一つの 文の □には、おなじ ぶんをもつ かん字が 入るよ。



校^{がう}内^{ない}で 百 円 玉を 見つけて、先生に わたした。

姉^{あね}と 妹^{いもうと}は 女^めの 兄^{きやうだい}弟^{てい}の ことだ。

お父^{とう}さんは、 今^{いま}、 会^{かい}社^{しゃ}に 行く ところだ。

右^{みぎ}どなりの 子^こは、わたしと 同^{どう}じ 名^な前^{まえ}だ。

池^{いけ}で コイを つり、 海^{うみ}で タイを つった。

広^{ひろ}い 店^{みせ}で 買^かいものを する。

女姉妹同右名円内広店今会池海

※かん字は それぞれ 一回^{かい}しか つかえないよ。